

解析学概論 課題 解答例

2020.11.09

1 関数 $f: \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}$ を $f(x) = x^3$ により定義するとき, $f(x)$ は全単射であることを示せ.

(解) 単射: 任意に $x_1, x_2 \in \mathbb{R}$ を取り, $x_1^3 = x_2^3$ とする. このとき,

$$0 = x_1^3 - x_2^3 = (x_1 - x_2)(x_1^2 + x_1 x_2 + x_2^2)$$

である. $x_1^2 + x_1 x_2 + x_2^2 = 0$ のときには

$$0 = x_1^2 + x_1 x_2 + x_2^2 = \left(x_1 + \frac{x_2}{2}\right)^2 + \frac{3x_2^2}{4}$$

より $x_1 = x_2 = 0$ であり, $x_1^2 + x_1 x_2 + x_2^2 \neq 0$ のときには $x_1 = x_2$ である. したがって, 何れの場合にも $x_1 = x_2$ が成り立つので, $f(x)$ は単射である.

全射: 任意に $b \in \mathbb{R}$ を取り, $B = \{x \in \mathbb{R} : x^3 \geq b\}$ とおくと, B は空でない下に有界な集合であるから, $s = \inf B$ が存在し, $s^3 = b$ をみたく^{*1}ことが示せる. (s の存在は実数の連続性による. また, $s^3 = b$ の厳密な証明が長くなるので省略する.) ■

*1 s を $\sqrt[3]{b}$ と表し, b の 3 乗根という.